

水稻「コガネマサリ」の育苗箱全量基肥栽培

松野宏治

水稻の施肥作業の省力化を図るため、シグモイド溶出型 100 日タイプの被覆尿素肥料を用い、水稻「コガネマサリ」の育苗箱全量基肥栽培について検討した。

1. シグモイド溶出型 100 日タイプの被覆尿素肥料による育苗箱全量基肥栽培の 1993～1996 年の生育および収量は、慣行施肥に比べ 40～50%の窒素減肥にもかかわらず、慣行施肥とほぼ同等であった。
2. 育苗箱全量基肥栽培での窒素吸収量は、慣行施肥栽培の吸収量に比べ少なく、玄米窒素含有率も低かった。3 か年を平均した施肥窒素利用率は約 50%で、慣行施肥に比べ約 6 ポイント高くなった。

キーワード:コガネマサリ,水稻,施肥窒素利用率,シグモイド溶出型被覆尿素肥料,育苗箱全量基肥栽培